

改題

土楽たより

どうらく

Kogure 農場 8月号 (NO40)

2013年8月10日 (土) 発行 (毎月10日)

【農暦】真っ赤なトマトにエネルギーを貰う！

○大暑の末候は2日から6日頃になる。この末候の言葉は“^{せみしぐれ}蟬時雨”である。たくさんの蝉が一斉に鳴き立て、まるで時雨が降りつけてきたように大音響で鳴り響くことを云う。蝉の鳴き声を聴かないかと思っていたら1匹か2匹鳴いていたのを聴いてひと安心した。だが“蟬時雨”ではない。暑さを煽るような大音響が夏を激しく感じさせるのだが、今年はまだ聴けない。7年地中で過ごし7日の命を激しく燃焼させる啼き声である。暑いだけでは夏とは言えない。季節感も喪失させる異常気候は災害をもたらすだけでなく情緒をも喪失させるような気がする。

○この暑さもあるが農作業が最近^{こた}堪える。作付けを減らしても農作業時間がそれ以上減っているのか草の繁茂力には負けてばかりである。野菜の収穫に繋がらない、除草のための除草作業が多い。苦しい農作業の後には心持の良い疲労感と爽快感が残る。山登りには苦しい登りに耐え、山頂に辿り着いた時には爽快感と達成感がある。山好きな私には、少し違うが、苦と爽がある点では似ている。だが、それだけでは寂しい。除草を優先すると収穫作業が出来なくなるので、最近、優先順位を変えている。小さな良い循環を作って行きたいと思っている。収穫し、少量でも出荷するようにしている。次の農業資金と励みにしたい。燃費にもならなくても、買って頂く事は嬉しい。少なくとも金額だけの評価を受けた事になるからである。農業にはなっていないが農的ライフスタイルの一步にはなっている。

○7日は立秋、皮肉にも下火だった猛暑が再び始まった。発芽しなかった黒豆、金時、小豆、黒小豆の追加播種を18日、23日、31日にした。発芽して生育しているが、追加播種した後に除草したが7日には20cm程なり、大豆、小豆を脅かし始めている。雑草畑の様相になっていた。雑草の如くと云うが情熱を失うことなく農を大事に楽しみたいと思う。真っ赤なトマトにはエネルギーを一杯頂いている。茄子、ピーマン、シシトウなど色合いは見るだけでも嬉しい。野菜の色彩の豊かさには素晴らしいものがある。



<真っ赤な^{イタリアン}調理用トマト>見ているだけでエネルギー頂けそうな初出荷したトマト。24日撮影

【楽農】黒豆などの補植（播種）など！

<ハウス> ; トマト、シシトウ、青とうがらしの収穫、管理、草取り。

<畑 A> ; トマト、茄子、ピーマンなどの収穫、管理、草取り、ブルーベリーは最後の収穫。

<畑 B> ; 黒豆、黒小豆、小豆、金時の補植（播種）、草刈り。

*乾燥していたため深蒔きが原因か発芽しない物が多く再度播種。黒小豆は O さんに再度送って頂き、時期遅れだがトライする。

*トマトなどの僅かな出荷と周辺の草刈り込みなど。

【楽市】イベント交流・直売など

○グリーンジム本戸倶楽部

(ピッコロファーム主催、22-23 日)

・暑さを避け、2 3 日早朝に作業（小豆と金時の補植（播種））とニンニクをメンバーに分配した。

・懇親会は先月に続き大阪の M さんとネット交流した。

○JA の視察研修会に参加（30 日）

・JA 茨城中央直売所生産部会視察研修会で太田市場、平塚・厚木の直売所など見学した。(右の上下の写真)。

○その他；

・男女参画例会（8 日）、エコピア柏例会（13 日）、柏の町会祭り（20 日）、男の料理教室（26 日）、柏まつり（27 日）などに。

【つぶやき=Tweet】驚愕の“女優男劣”である！

○8 月は平和と原爆の話題が多い月である。ここでは取り上げないが、年に一度位いろいろ考えることは大事なことだと思う。維新の会の橋元共同代表の従軍慰安婦発言、麻生自民党副総裁のナチ党の憲法改正の発言は言い訳や撤回がされたが、その人の資質、思想性の表出であると思っている。今回は明るい話題？に変え、誤解を恐れながら品位に関わる下ネタばい発信をしたいと思う。

○有名な川柳で“朝立ちや放尿までの命かな”がある。

元野球監督の野村さんは選手の起用に当たって放尿の勢

いで決めたと言う話？がある。朝立ちは元気な証拠だと思う。朝立ちは男だけの現象ではないと云うが私にはわからない。健康のバロメーターにしたいと思っている。朝立ちで思い出した。日本人は SEX に淡白で頻度などは世界で最下位に近いと云う。それを裏付けるような話？があった。土浦出身でブラジルに帰化した S さんの話である。“夜寝かしてくれないと”。ブラジルでは大豆と内臓肉を煮込んだものを主食にしている。日本食では駄目だ



<東京の太田市場を見学>セリ後のホークリストが忙しく往来していた。商流が変革と言われるが、野菜の年商 2500 億円とか。 30 日撮影



<“あつぎ夢未市”の整然とした仕切柵>JA 視察研修会で太田市場、平塚と厚木の直売所を見学する。 30 日撮影

と日本に来た時の酒を飲みながら放談であった。と云うが、室町後期の蓮如は 27 番目の子を 84 歳で作っている。

○先月、男女共同参画の企画の講演会に参加させて頂いた。参加者は圧倒的に女性が多かった。いろいろな文化活動やボランティアなどの社会活動を見るにつけ、驚愕の“女優男劣”である。男性は何をしているのだろうと思う。女性は身体的にも男性より勝^{まさ}っているようである。作れるとしたら^の事だが、女性のロボットを作るには男性と比べ数倍技術的にもコスト的にも掛ると云う。女性優位は確定である。

○ゴルフをしながらセクハラまがいの 19 ホールの話をよくする人がいるが、女性は穴が一つ多い。どうしてだろうと思ったら男性は 1 つの穴を兼用している。冒頭の川柳ではないが、放尿と射精を 1 つ穴で行う。この切換えの機能は優れている。1 穴に限り、今流に云えば、男性は、ハイブリットでエコなのかもしれない。多機能の穴は他にあるが今回は割愛する。チョット違う話になるが、私は、神

(=創造主) の存在を否定できない。人間や生きものの出来栄えが余りにも素晴らし過ぎるからである。当^{まさ}に神業^{かみわざ}である。

○男性優位が通説?であると思っていたが、男性の負けが多い。比較の話ではないが、女性の体を触った老人の事件があったが、男性の股間を触った老女の話は事件にならない(申告罪だから)。定説が見直される時は近い様だ。SEX に関しても主導権は男性がと思っていたが、能動的な女性が目立つ。婦人公論文芸賞の岩井志麻子の「チャイ・コイ」は川島なお美の主演で映画化され 12 月公開される。と聞かすが、彼女の話はユニークで面白い。家庭や家族のあり方一つではない、いろいろものがあって良いと云う。韓国とベトナムに夫(彼氏)がいる。韓国の彼氏には妻がいる?とか、ラジオで聞いた事がある。先日のテレビではシャンソン歌手で作家の戸川昌子が息子の父親が誰だかわからない?と言っていた。名誉棄損になってはいけないので?を付けて置く。サルトルとボボアールの関係と同じ様な男女関係を持った大学教授の話は古くなったが、これらの例だけでなく男女関係で能動的に関わる女性は多い。新しい女性が輩出して来ている。社会制度的な欠陥が目立つ今、社会状況の変化と捉えて肯定的に受け入れてはと思うのだが、。

○もっと深入りしたいが紙面もある。冒頭の 2 人の例を心配する訳ではないが、この辺にしておく。前回も触れたが人生の質(品質)はこの辺の事で変わるのかもしれない。農的生活は人生の質(品質)を上げるものにしたいが、今は、マイナスを打ち消す力にはなっているだけに思える。

【後記】真っ赤トマトに元気を貰い、夏を堪能しましょう。暑気払いもいいですね。笠間に、k o g u r e 農場にお越し下さい。

【特に編集せずランダムな構成にします】



<柏まつり>若い人も浴衣姿で、多くのグループや団体が。孫娘が器楽部で今年も出た。27日撮影

発行者 ; K o g u r e 農場・小暮虎雄

住所 ; 笠間市本戸 4 2 0 1 - 1 0

携帯電話 ; 0 9 0 - 9 3 3 3 - 4 1 3 5

メール ; torao-k@nifty.ne.jp

HP ; <http://homepage3.nifty.com/toragigi/>